

## 第3回理事会議事録

議事録作成者：専務理事 三浦重則

- 1 日 時：令和2年5月30日（土）14時～16時半
- 2 場 所：公益社団法人日本パワーリフティング協会 本部事務局  
〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋98-16
- 3 出席者：【理事】古城 資久 伊差川浩之 三浦 重則 太田 勇吉 高井 隆義  
(敬称略、以下同様)  
※理事総数：5名、本日の出席理事5名  
【監事】辻 惠 安原 徹  
※監事総数：2名、本日の出席監事2名  
【陪席】蜂須 貢 (アンチドーピング委員長) 二宮 正晴 (技術委員長)  
松谷 昌典 (事務局長)  
理事の伊差川浩之、三浦重則、太田勇吉、高井隆義、監事の辻惠、安原徹及び陪席の二宮正晴、蜂須貢はテレビ会議システム等を利用する事によりこの会議に出席し、質疑・決議を行った。
- 4 開 会 定刻通り、代表理事古城資久が席につき、テレビ会議システムにより出席者の音声・映像の伝達がスムーズであり、質疑応答に支障がない事を確認し、定数を充足していることから本理事会の成立を宣言した。また、本理事会は一般法人法94条2項(197条において準用する同法94条2項)に基づき、理事及び監事全員の同意を得て、招集手続きの省略により招集されたものである。
- 5 議 長 古城 資久
- 6 議 事  
第1号議案 令和2年度定時社員総会の招集  
※第1回理事会にて、定時社員総会の開催についての審議を行った。安全に総会が開催できるよう、今回改めて開催方法や議案等について精査をした。  
①日 時：令和2年6月21日 14時から  
②場 所：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンターカンファレンスルーム206  
③議 案：(1) 事業報告・計算書類承認  
(2) 大分県パワーリフティング協会会長津田貴之氏を正会員とするこ

## との承認

### ④報告事項：規程類の整備状況等

審議の結果、令和2年度定時社員総会の招集は、出席理事全員一致で承認された。

### 第2号議案 規程類改訂

スポーツ庁ガバナンスコード準拠を目指し、規程類改訂審議を行った。改訂のポイントは以下のとおり。

#### (1) 加盟団体規程

ブロック長の権限と職務、任期等、他

#### (2) 競技者等に関する倫理規程

名称変更、他

#### (3) 役員職員倫理規程

職員服務規程廃止に伴う条項の整理、他

#### (4) 倫理委員会規程

引用規程の齟齬解消ならびに条項整理、他

#### (5) 表彰規程

賞罰規程の表彰部分を独立させて条項整理、他

#### (6) 専門委員会規程

- ・委員長等の任期等を定めた
- ・アスリート委員会について定めた
- ・所掌整理、他

#### (7) 賞罰規程

現行の「賞罰規程」の条項は、「競技者等に関する倫理規程」、「役員職員倫理規程」、「倫理委員会規程」、に盛り込んだため廃止

審議の結果、規程類改訂は出席理事全員一致で承認された。

### 第3号議案 その他議案

#### (1) 新型コロナウイルス感染対策運用ガイドラインについて

蜂須委員長より新型コロナウイルス感染対策運用ガイドラインの改訂案について説明がなされた。

説明を受け、古城会長、伊差川副会長、太田常務らから内容変更の提案がなされた。主な提案は選手のマスク着用の任意化、補助員配置はルール通りとすること、体温測定の実施等であり、選手と審判員間に飛沫防止シートを装着することなどであった。

審議の結果、新型コロナウイルス感染対策運用ガイドラインは一部修正の上、承認することが出席理事全員一致で承認された。

- (2) 「新型コロナウイルス感染対策運用ガイドライン」外部からのリンク要請について

東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部調整課より、「スポーツTOKYOインフォメーション」内に作成予定の「新しい日常」のスポーツのページへ、本協会のガイドラインを掲載したい旨の要請があったこと、松谷事務局長から報告がなされた。

審議の結果、ガイドラインのリンク付要請に応じることについて、出席理事全員一致で承認された。

- (3) JPA大会参加標準記録の有効期限延長について

二宮技術委員長より、コロナウィルスの影響により各地で大会が開催できなくなっており、標準記録有効期限切れにより全国大会参加ができなくなる懸念が推定され、臨時措置として有効期限の延長が提案された。詳細は技術委員会通達にて発信することとする。

審議の結果、標準記録の有効期限延長は出席理事全員一致で承認された。

- (4) 国内大会におけるマスターズVの創設について

古城会長より令和3年度より国内大会においてマスターズVを創設する提案がなされ、関連して二宮技術委員長より出場権について説明がなされた。過去2年間に公式大会に出場していればマスターズIV同様、マスターズVにおいても出場権を有するとの内容であり、参加標準記録は設けない提案であった。

審議の結果、国内におけるマスターズV創設は出席理事全員一致で承認された。

- (5) 「第25回ジャパクラシックパワーリフティング選手権大会（ジュニア、サブジュニア部門）」の開催地変更について

ジュニア部門とサブジュニア部門を分散し、ジュニア部門については、本年12月13日京都府で開催される第47回全日本学生パワーリフティング選手権大会と併催し、サブジュニア部門は令和3年3月21日に埼玉県で開催される第18回選抜高等学校パワーリフティング選手権大会と併催する提案がなされた。

審議の結果、開催地の変更案は出席理事全員一致で承認された。

- (6) JPA主催大会助成について




松谷事務局長より、ジャパクラシックパワーリフティング選手権大会に対し行っている大会助成40万円について、第25回大会の配分を一般男女の部20万円、ジュニアの部10万円、サブジュニアの部10万円とする提案がなされた。

審議の結果、助成案は出席理事全員一致で承認された。

以上をもって議案の全部を終了したので、古城資久代表理事は16時半に閉会を宣した。上記の議決を明確にするため、代表理事及び監事が次に署名する。

令和2年5月30日

公益社団法人日本パワーリフティング協会理事会

|      |      |   |
|------|------|---|
| 代表理事 | 古城資久 |  |
| 監事   | 辻 恵  |  |
| 監事   | 安原 徹 |  |